

令和5年度 上田市立神科小学校グランドデザイン

学校経営の方針

- 笑顔とあいさつにあふれ、明るく楽しい学校
- 安全・安心な学校
- 自他を大事にする心を育む学校
- 保護者・地域と共に歩む学校

学校教育目標

笑顔輝く楽しい学校

やさしさ かしこさ たくましさ

保護者・地域の願い

- あいさつのできる子どもに
- 学習がしっかり身につく子どもに
- 安心して安全に登校できる学校に
- いじめがなく、支え合う仲間作り
- 地域とつながり豊かな体験を
- 情報を発信する開かれた学校に

自分を大事にできる子・相手も大事にできる子

相手も大事にできる

**やさしさ
(力を合わせる)**

他者との関わり

- 人・こと・ものに学ぶ
総合、生活科、社会科の充実
- 協働性をつける場の設定

本年度の重点

**かしこさ
(自分で考える)**

授業づくり・学力向上

- 授業力を向上させる
- 学力<自ら学ぶ力>をつける取組

自分を大事にできる

**たくましさ
(わび強く)**

基礎定着・体力向上

- 基礎定着・体力向上を図る
(個の伸長) (体力・体幹)
- 児童を理解する

具体的な方策

- ・総合や生活科を軸として学年や学級の文化を育て協働性を培う
- ・地域のよさを生かし、人ものこととの出会いから、体験を通じた学びの場を設ける。
- ・お互いの良さや特徴を認め合う交流「なかよし学級」「ふれひま学級」「のびのびタイム」
- ・児童会とリンクした活動
- ・「お助けっ十隊」さんと交流

- ・相手意識のあるあいさつ
- ・さん付け敬称で、互いの人格や人権を大切にする。
- ・互いのよさに目を向ける「なかよし月間」(人権教育)の実施

- ・「分かる、できる」授業づくり。
- ・令和の日本型教育(探究)
- ・「ねらい」「まとめ」「振り返り」を意識した授業、学びのよさを自覚
- ・課題・情報収集・整理分析・まとめ
- ・「読むこと」「書くこと」の向上
- ・標準テストによる評価とその分析を生かし授業改善につなげる。
- ・情報視聴覚機器(タブレット等)の効果的な活用

- ・自主学習のすすめ(自学)
- ・「紡ぐ」や「家庭学習の手引き」活用による家庭学習の充実

- ・基礎を定着させるMIM学習
- ・体力向上(全校体育等の充実)
- ・朝のドリル時間や読書充実
- ・進んであいさつができる自分
- ・清掃を進んで行う、決まりを守る自分(自主自律)
- ・当番活動を責任持ってできる自分
- ・音楽や作品や芸術を楽しめる豊かな心や感性の醸成

- ・個別の指導計画作成活用
- ・Q-U検査を活用した学級づくり
- ・児童と教職員との信頼関係

自分づくり

信州型UDに基づいた学級・学校運営を行います

- ・学ぶ側の視線を大切に「信州型ユニバーサルデザイン(UD)」に基づく教室環境づくり、授業づくり。
- ・子どもを中心とした、一人ひとりを大切にする学級・学年・学校経営
- ・個に応じた指導・支援を行うチーム支援体制の構築
- ・支援学級との交流と共同学習(特別支援教育)
- ・ICT機器を活用した学習指導や個別支援
- ・教職公務員としての力量と自覚を高める職員研修や非違行為防止研修の実施

神科小職員の合言葉

- 全児童を全職員で育てる。
- 組織で動く。

「新たな日常のすゝめ」に基づく感染予防

- 感染予防に努めて「学び」を継続
- 家庭・地域と協力し「生活」を継続
 - ・基本(手洗い、換気、必要に応じてマスク、検温、体調管理)

ボランティア、PTAの皆様と連携し、地域と学校で創るコミュニティーを推進します

- ◆学習支援…教科T Tで支援、読み聞かせ
- ◆安全支援…「ふれあい隊」による見守り、危険箇所点検
- ◆学校行事の支援…各種行事の準備や片づけ 当日の支援
- ◆児童との交流…ボランティアルームの活用
- ◆校外学習支援…校外行事の付き添い支援
- ◆環境整備支援…畑や花づくり支援
- ◆体験活動支援…ボランティアによるスポーツ大会、地区行事、夏休みわいわい塾(公民館活動)